

## 【22\_165思考系メルマガ】『ただしい』トレードの学び方？

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

トレードスタイル(型)を構築するうえで、理想的な道筋を考えるならば

自分の中での「こんなトレードをやりたい」というイメージに沿って、勝てる方法論を身につけることですよ。

もちろん、それを一直線に出来ればそれこそ言うことなしですが

そもそもトレードで勝つ、稼ぐというイメージが最初から明確にイメージ出来ている人というのはほぼ皆無に近いと言えます。

ここで気を悪くしないでほしいのですが、それはスタイルを確立する前の僕とて同じであり

「これだ！」と思っても、結果がそれを否定した結果、紆余曲折を経て現在のスタイルに行きついたものです。

□  
└─ ■ 『ただしい』トレードの学び方とは？  
└──────────────────┘

結局のところ、どんな方法論をたどることになったとしても、トレードは『稼ぐ』事が出来なければ、やる意味はありません。

ですから、「自分の納得する方法論」よりも『現状の自分が実行可能で、かつ稼げる方法論』にアプローチすることが必要なのです。

では、どうすればそのような情報にアプローチできるのか？

注目すべきは、このメルマガでもたびたびお伝えしている、情報の『一貫性』です。

先日のセミナーや、サロン内でもそうですが、僕は日々情報を共有しながら常々

相手の発信情報をそのまま「鵜呑み(インプットして終わり)」にするのではなく

その情報の妥当性を必ず『自分の手で検証し、テストする』事は必ず行うように伝えています。

そうすることで得た情報が、トレードにおいてもっとも重要な『一貫性』を伴うものなのかを確認することにも繋がりますし

その学習過程で発信元に質問をすることで、筋の通った回答が得られるかも確かめることができます。

そこで、曖昧な返答であったり、前言われたこと・今言われたこと で整合性が取れない場合

その情報にあまり優位性は無いということも分かってきます。

トレードで勝つ(稼ぐ)為に『一貫性(同じ型でトレードし続けること)』が重要にもかかわらず

摂取している情報がそもそも「一貫性を伴っていない」のであれば、そんな情報は役に立たないばかりか、害悪ですらあります。

▼先日のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1535922371042979842?s=20&t=Bj8dlQQ3zz8ZFMHCfp9TnQ>

何気なく呟いた上記のツイートもそうなのですが

口当たりのいい言葉で表現された「曖昧な話」というのは

聞き手にとっては、自分の現状を肯定してくれるような気持ちになるので、聞いていて非常に心地よく

それが「良い話を聞いた」という気持ちにさせてくれたりするものです。

ですが、それが実際には冷酷な相場の世界で生き残るうえで、役に立つ情報なのか？

そこを自問自答する必要があります。

実際、トレードにおいて稼げる状態に至るまでの『技術』を確立するには

途方もない時間と手間を掛けなくてはならず、今やっている取り組み(検証等)が

無駄になってしまうことだって少なくありません。

その厳しさから目をそらして、いい話を聞いた気分浸っている時間、それこそ勿体ないですよ  
ね。

我ながら、日々のメルマガなどでも 厳しい現実 を突きつけていると、時々感じることはありま  
す。

これを読んだことによって、僕から離れる人も出てくるだろう、とも。

ですが、相場に対峙するというのは、それ以上に厳しく・冷酷なものを相手にする以上

甘いことを言うのは、これを読んでくれている皆さんに対しても誠意を欠くと思っています。

ですので、僕は僕のスタンスから、相場を相手にして『稼ぐ』ということに焦点を当てた時に

逃げずに向き合わなければならないことがあるのなら、それを率直に伝え続けるようにしたいと  
思います。

それをよく理解し、最終的に皆さんが望む結果を得てくれることを祈りながら。